

作成日：2022 年 11 月 14 日

研究協力のお願

昭和大学江東豊洲病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

腹腔鏡下子宮筋腫核出術における手術時間に影響を及ぼす因子の研究

1. 研究の対象および研究対象期間

昭和大学江東豊洲病院で 2020 年 1 月より 2022 年 10 月までの間に子宮筋腫の診断で腹腔鏡下子宮筋腫核出術を行った患者様

2. 研究目的・方法

腹腔鏡下手術は従来の開腹手術と比較すると入院期間が短く、創部が小さく済むなど患者さんへのメリットの大きい手術です。一方で腹腔鏡下手術特有の手技があり手術時間が長くなってしまうことが懸念事項としてあります。また子宮筋腫における腹腔鏡下子宮筋腫核出術は手術適応に明確な基準はなく施設間によって様々である現状です。よって本研究は昭和大学江東豊洲病院産婦人科において子宮筋腫の診断で腹腔鏡下筋腫核出術を行った患者さんの実態調査を行い、手術時間が延長した因子を解析、検討し今後の適正な手術適応について検討することを目的としております。

研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究機関の長の研究実施許可を得てから 2024 年 3 月 31 日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、身長、体重、既往歴、現病歴、妊娠分娩歴、手術歴、手術前 MRI 検査における子宮筋腫の位置、筋腫径、個数、手術時に摘出した筋腫の個数、重量、出血量、手術時間、組織回収方法、血液検査（血算、生化学）の結果

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが

出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学江東豊洲病院 産婦人科 氏名：秋野 亮介

住所：東京都江東区豊洲5-1-38 電話番号：03-6204-6000

研究責任者：秋野 亮介